



久米小学校便り

たくましくしなやかに

令和8年8月28日

第7号

校長 吉村 和彦

2学期のスタートにあたって

7月28日の「令和8年熊本地震」は多くの被害をもたらしました。地震によって久米っ子が怪我をしたという報告はありませんでしたが、身近な人が被災されている児童もいるかと存じます。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を願っております。

2学期のスタートにあたり、日頃からの災害への備えの大切さを感じております。非常時に児童の命、安全をどのように守るか、職員一同さらに意識を高め準備してまいります。

また、地震に対する不安を感じたり、夏休みの予定が変更となってストレスを感じたりしている児童もいるかと存じます。久米小が安心してできる学校となるよう、さらに努めてまいります。

夏休み中のPTA活動お世話になりました

8月23日の「PTA美化作業」は大変お世話になりました。忠霊塔付近や体育館周辺、保育園側の校地がすっきりと整いました。お手伝いいただいた保護者の皆様と児童に感謝いたします。

また、8月17日の「あびす夏祭り」の巡回指導では、環境・健全育成委員の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。

さらに、夏休み中、家庭教育委員の皆様には、給食エプロンの補修をやっていただきました。ボタンやゴムの準備や丁寧な繕いに感謝いたします。ありがとうございました。



ラジオ体操お世話になりました

今年の夏休みは、多良木町を挙げて「地域で取り組むラジオ体操事業」がありました。久米っ子の基本的な生活習慣にプラスになると考え、夏休み前にラジオ体操会場を紹介したり、集まっての参加が難しい場合は自宅での「ラジオ体操」を呼びかけたりしました。

今年の夏休みはご存じのとおり、とにかく雨が降らなかったの
で、ほぼ毎日ラジオ体操が実施された会場もありました。そして、毎日ラジオ体操を続けた久米っ子もいました。保護者の方にも一緒に参加していただいたことで、久米っ子の励みになったようでした。お世話いただいた地域の皆様、大変お世話になりました。



2学期のめあて

本年度の久米小の「めざす児童像」と「育成したい資質・能力」である

○自分の言葉で、自分を表現する児童(コミュニケーション力)

○自分の幸せと同じように、周りの人の幸せを考える児童(共感力)

○健康や安全に気を付けながら、自分のことは自分でする児童(自己管理能力)

を踏まえ、2学期は、特に下の3つに取り組んでまいります。

①誰とでも仲良く遊ぶ…誰とでも仲良く遊ぶのは勉強より難しい。そのために必要なコミュニケーション力を伸ばします。

②協力してやり遂げる…学習発表会や各種校外学習がある2学期。目標に向かって心を一つにして共感力を伸ばします。

③ルールやきまりを守る…危険を予測したり善悪を判断したりする場面で、規範意識を高め自己管理能力を伸ばします。